

専門部 福祉用具グループ主催事例検討会要綱

【テーマ】

自助具・福祉用具を導入した経験をシェアしよう！

【目的】

日本作業療法士協会新人教育プログラムにおいて、事例検討が必須となっているが、県内での事例検討の場が少なく、認定作業療法士在籍の職場以外ではエントリーの枠が限られている。

そのため、当グループにてその場を提供したい。

【スケジュール】

演題募集・抄録提出：2026年5月1日～2026年~~7月15日~~ → **8月16日（日）** ※7月15日付けで延長

査読：2026年7月16日～2026年8月15日 ※状況に応じて延長可能性あり

発表(本番)：2026年9月16日（水）19：00～20：30

【演題数】

3題

【ミニレクチャー】

立川純子（益田赤十字病院 認定作業療法士）

松本和広（えだクリニック 認定作業療法士）

【ファシリテーター】

福祉用具グループメンバー

【抄録】

島根県作業療法士会 一般演題抄録原稿投稿用書式に沿って作成

<https://www.shimane-ot.jp/wp/wp-content/uploads/2025/04/88b31f9a9e7197dcc96c961dd1889148.pdf>

演題名：60文字

本文：1500文字

【参加費】

県士会員発表者：無料 ※発表者は島根県OTのみ

県士会非会員発表者：8,000円（参加費・入会年会費） ※発表者は島根県OTのみ

県会員聴講者：500円

県士会非会員聴講者：7,500円（参加費・入会年会費）

【申し込み方法】

Peatix：<https://peatix.com/event/4983649/view?k=ae13a5778a923c8471eda3ebeb499a0dc723b44a>

【その他】

・キャンセル時の返金は原則対応をしておりません。島根県作業療法士会HPキャンセルポリシーをご確認ください。

<https://www.shimane-ot.jp/info/article-31597/>

・日本作業療法士協会 生涯教育制度 現職者共通研修への読み替え

* 2024年度まで入会者対象(注：2025年度以降の入会者は該当しません。)

発表者は、現職者共通研修10）事例報告への読み替えが可能です。島根県作業療法士会会員の質問者は、現職者共通研修9）事例検討への読み替えが可能です(士会により対応が異なります。県外会員はご自身の県士会にご確認ください)。島根県作業療法士会Hp生涯教育部の読み替えの案内がございます。ご確認ください。<https://www.shimane-ot.jp/members/shogaikyoiku/career-education/>

【問い合わせ先】

JCHO玉造病院 山崎・黒田

アドレス：assist.tech.shimaneot☆gmail.com(☆を@に変換し使用ください)

電話番号：0852-62-1783(病院直通 窓口OT室)